ワークライフバランス

▶ 年次有給休暇の取得促進

当社は、従業員の心身の健康維持・増進とエンゲージメント向上を、持続的な企業価値創出を支える人的資本経営の重要な要素と位置付けています。そのため、総実労働時間の適正管理に加え、年次有給休暇の計画的な取得を推進し、仕事と生活の調和を実現できる職場環境の整備に取り組んでいます。これらの取り組みを通じて、従業員一人ひとりが能力を最大限に発揮できる、健康で働きやすい職場づくりを推進しています。 ▶P10参照

▶ 育児休業取得率

当社は、多様な人材がライフステージの変化にかかわらず安心して働き続けられる環境の整備を重要な経営課題と認識しています。仕事と育児の両立を支援するため、育児休業制度の利用促進と職場の理解醸成に取り組み、性別を問わず育児に参画しやすい環境づくりを進めています。これらの取り組みを通じて、人材の定着と活躍の促進を図り、持続的な成長を支える人的資本の強化につなげています。

		2023年度	2024年度	2025年度
男性の取得率		47.5%	67.9%	83.0%
	育児休業等を取得（開始）した男性従業員	19名	36名	39名
	配偶者が出産した男性従業員	40名	53名	47名
女性の取得率		100.0%	93.8%	91.3%
	育児休業等を取得（開始）した女性従業員	14名	15名	21名
	出産した女性従業員	14名	16名	23名

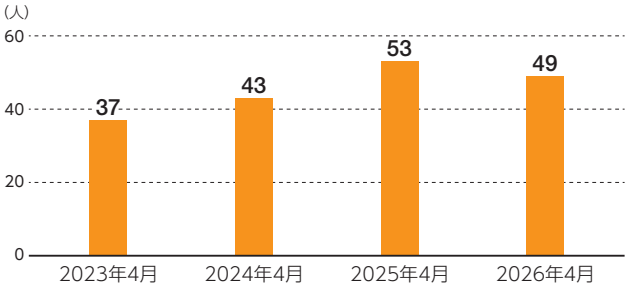
※いずれも当社単体

採用

▶ 採用の取り組みについて

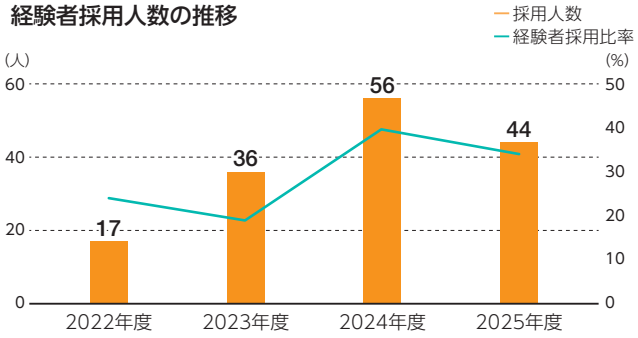
当社グループは、人材を人的資本と捉え、多様な人材の確保と活躍推進を重要な経営課題のひとつと位置付けています。新卒採用では、研究所や工場での実践的な仕事体験を通じて当社の事業や企業文化への理解促進を図るとともに、経験者採用では高度な専門性を有する人材の獲得を積極的に推進しています。こうした取り組みを通じて、多様な知見や経験を持つ人材が活躍できる組織づくりを進め、持続的な企業価値の向上につなげています。

新卒総合職の採用人数の推移



※いずれも当社単体

経験者採用人数の推移



組織の健康

▶ 健康経営宣言

当社グループは従業員の健康と安全を企業活動の基盤と捉え、一人ひとりの心身が健康であるからこそ、イキイキと働ける明るい会社になると考えています。こうした方針のもと、2021年4月に「ニチアス健康経営宣言」を制定しました。職場の健康、からだの健康、こころの健康の3項目を重点施策と位置付け、健康の「しくみ」づくりを実施し、従業員の健康管理に積極的に取り組んでいます。

重点施策

職場の健康	イキイキと働ける明るい職場づくり ・ありがとうがあふれる明るい会社
からだの健康	疾病の早期発見と予防 ・定期健康診断の有所見者の低減 ・生活習慣病のリスク者の低減
こころの健康	ストレスに気づき、パフォーマンスを向上 ・ストレスチェックの実施と職場環境改善 ・メンタルヘルス教育によるラインケアとセルフケア意識の向上

▶ 健康経営優良法人の認定

当社は経済産業省および日本健康会議が顕彰する「健康経営優良法人（大規模法人部門）」に認定されました。2022年から5年連続認定を取得しています。

また、グループ各社でも健康経営活動を行っています。当社グループ会社の熊本ニチアスでは、中小規模法人部門でブライト500に認定されました。その他各社、健康経営優良法人の認定を取得しています。

今後も健康推進、健康リテラシー向上のしくみづくり、従業員のパフォーマンス向上を図っていきます。

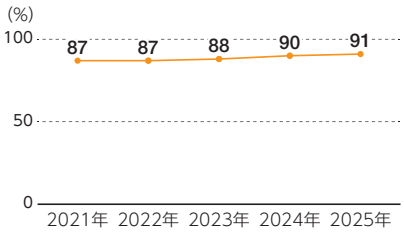
▶ 健康に関する情報

健康維持のために、定期健康診断などでは、再検査が必要な場合は、二次健診を推奨しています。また、ニチアス健康保険組合とも連携しインフルエンザ予防接種の支援、運動イベント、健康診断時の各種オプション検査の受診補助を実施し、35歳以上の従業員には人間ドックの受診を奨励・支援しています。さらには、健康状態や生活習慣に対する会社全体での目標値を設定して健康管理に取り組んでいます。

▶ メンタルヘルスケア

当社ではこころの健康にも重点をおき、精神科医と産業医契約を交わし、従業員を支援しています。不調者に対して、定期的な面談を実施し、復職後も継続して面談を行い支援しています。また、必要に応じてその上司の支援も行っています。さらには、新入社員や新任管理職などに対する社内研修では、必ずメンタルヘルス教育を設けており、ラインケアとセルフケア意識の向上にも取り組んでいます。ストレスチェックでは、50名未満の事業所も含め、当社グループ21社、およそ5,300名を対象に実施をしました。また、集団分析も行い、より働きやすい職場づくりに取り組んでいます。

ストレスチェックの受検率



▶ 従業員の健康リテラシーの向上

従業員一人ひとりの心身の健康を保つためには、従業員自身の健康に対する正しい知識習得が必要と考えています。グループ報「とんぼのわ」に産業医による従業員向けの健康啓発コラムを掲載して、健康リテラシーの向上に役立てています。

グループ全社をあげたウォーキングイベントを実施しており、専用ソフトを利用して、楽しみながらチャレンジできるようにしました。

ステークホルダーとのコミュニケーション

▶ IR活動（株主・投資家とのコミュニケーション）

当社は株主・投資家の皆さまに対し、フェアディスクロージャーの観点のもとコミュニケーションの充実に努めています。2025年度は、期末決算および第2四半期決算発表時にWEBと対面の併用による決算説明会を開催しました。また、スモールミーティングや施設見学会、証券会社主催の国内外のカンファレンスへも参加しました。日常的には、対面ならびにWEB会議等によるIRミーティングを、延べ250件行っています。

対話を通して得られたご意見については、定期的に取締役会や経営会議で報告することにより、経営・事業活動の改善に役立てています。引き続き、国内外の株主・投資家の皆さまとのコミュニケーションを強化し、幅広い株主層の形成に努めてまいります。

▶ 従業員家族との関係形成

従業員のご家族と会社が良好な関係を構築することはとても大切なことです。従業員のお子さんに両親の働いている姿を見てもらうことは、お子さんの職業観育成や当社グループが目指している「働きやすい明るい会社」の実現の一助となるものです。お子さんに両親の職場を訪問してもらう企画「こども参観日」を2026年7月にニチアス本社で実施しました。本企画は2015年にはじまり、2020年から4年間のコロナ禍による中断期間はありましたが、毎年実施しています。

また、当社のグループ会社、日本ロックウール社の製品である農業用培地「やさいはな® ポット」を毎年夏、グループ従業員のご家族に配布しています。こちらは2020年にはじまり、本年で7年目になります。ミニひまわりの花が咲いたなどのほほえましい成果を、各ご家族から報告いただいています。

▶ 地域社会への貢献

企業版ふるさと納税は、地域振興や地域社会への貢献を目的として、地方公共団体が実施する地方創生プロジェクトに企業が寄付を行う制度です。この制度を利用して、当社グループの拠点が所在する以下の地方自治体への寄付を実施しました。

実施した自治体：福島県新地町、茨城県下妻市、横浜市、岐阜県、岐阜県羽島市、静岡県袋井市、奈良県、奈良県王寺町、岡山市、愛媛県新居浜市、熊本県菊陽町

また、当社および当社子会社の拠点周辺の清掃を定期的に行い、拠点周辺の環境整備、美観維持に貢献しています。2025年度は国内、海外合わせて延べ２千人がこの活動に参加しました。

王寺工場・メタコート工業・国分工業・竜田工業、「大和川・石川クリーン作戦」への参加